

児童福祉施設の個別施設計画

(児童館)



令和3年3月

下関市

目次

1. はじめに	・ ・ ・ ・ ・ 1
2. 背景・目的	・ ・ ・ ・ ・ 1
ゆたか児童館	・ ・ ・ ・ ・ 2
下関市立ひかり童夢	・ ・ ・ ・ ・ 4
下関市立宇賀児童館	・ ・ ・ ・ ・ 6
下関市立ひこまる	・ ・ ・ ・ ・ 8

1. はじめに

本市には4つの児童館があり、未就学児親子の交流の場や地域の小学生の健全な遊び場として重要な施設となっています。最も古いものは1984年に設置されていますが、その分永く地域で親しまれており、今後も適切な維持管理のもと良好な環境を保っていく必要があります。

本計画は「下関市公共施設等総合管理計画」の下位計画として、市内の4児童館の個別施設計画（長寿命化計画）として策定するものです。

2. 背景・目的

（1）背景

児童館は児童福祉法に基づく児童厚生施設の一つで、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする施設です。

個別の状況等については、各児童館の項目に記載しますが、最大の懸案となっていた遊戯室の空調設備設置が完了したことと、ふるさと納税により遊具等の購入が進み、間接的に他の修繕作業が進んだことから、今後の維持管理は小規模修繕が主となると想定しています。

（2）目的

各館で必要となる修繕等の内容や時期は異なると考えられますが、各館の過去の修繕等の履歴を記載し、相互に参照することによって点検等の際に留意する箇所の把握に努め、適正な維持管理を行うことを目的とします。

また、中・後期で複合化の方向性が示されている館については、利用者の安全面に配慮のうえ、過剰な修繕を実施しないよう留意するものとします。

（3）計画期間

本計画の計画期間を令和3年度から下関市公共施設等総合管理計画の終期である令和16年度までとし、概ね令和10年度を目途にその後のあり方を検討し、必要に応じて計画内容の修正をするものとします。なお、それ以前に修正の必要性が生じた場合はその都度修正するものとします。

（4）対象施設

本計画の対象施設は、以下に示す4児童館とし、各館の状況等は個別の項目に記載します。

・ゆたか児童館 ・ひかり童夢 ・宇賀児童館 ・ひこまる

ゆたか児童館

3. 施設の現状

(1) 基本情報

施設名	所在地
ゆたか児童館	下関市川中豊町七丁目8-9

敷地面積	延床面積	設立年月日	築年数	構造	階数
1,195.83㎡	191.95㎡	1984年3月31日	37	鉄骨造	1

(2) 運営状況等

利用 状 況	利用対象者	未就学児親子 小学生	防 災 対 策	耐震性	有	バ リ ア フ リ ー	多目的トイレ	無
	利用者数	R1 14,608 H30 19,678		防火性	有		車いす専用 駐車場	有
運 営 状 況	運営方法	直営	特 記 事 項	避難所 指定	無		スロープ	無
	年間運営費用 (千円)	R1 12,646 H30 11,650		防災拠点 指定	無			

※令和元年度3月(令和2年3月)は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館

※平成30年度～令和元年度に空調設備設置工事を実施(H30:1,820千円、R1:2,738千円)

(3) 老朽化状況と過去の点検、修繕作業等の履歴

①老朽化状況

ゆたか児童館は市内の4児童館の中で最も築年数の古い建物であるが、平成18年度に小規模なリニューアル工事を実施しており、その後も職員によるこまめな手入れや、毎年の修繕作業により大きな問題もなく運営を継続している。

②過去の点検、修繕作業等の履歴情報

ア 点検・診断結果

ゆたか児童館は延床面積が200㎡未満のため、特殊建築物の定期点検は平成28年度以降実施していないが、地震の際に落下の恐れがあるとされた天窓の開閉部分は撤去済み。

遊器具等点検は毎年実施しており、気づきのあった部分は補修を行っている。

イ 修繕作業等

過去に実施した主な修繕等

R2	女子トイレ手洗い場水漏れ修繕	38,500円
R2	擁壁部分修繕	42,900円
R2	網戸修繕	68,200円
R2	遊戯室天井修繕	112,200円
R1	便器詰り修繕	60,480円
R1	遊戯室照明取替	80,300円
R1	看板更新	107,244円
H30～R1	遊戯室等エアコン設置	4,558,291円
H30	遊戯室カーテン更新	151,848円
H30	フェンス修繕	95,000円
H30	台所取替	120,960円
H29	掲示板取替	204,120円

H27	污水管詰まり修繕	79,920円
H27	ウッドデッキ修繕	328,968円
H26	複合遊具登り口えぐれ補修	57,230円
H25	雨漏り修繕	103,950円
H25	屋外複合遊具修繕	157,500円
H23	屋外スピーカー修繕	30,450円

(4) 現状を踏まえた課題

数年に一度排水管の詰まりや雨漏りが発生するが、現在のところその都度の修繕等で対応ができています。また、懸案事項であった遊戯室の空調設備設置等も完了したことから当面は大きな問題なく運営を継続できると考えられる。

4. 長寿命化計画の基本的な方針

(1) 修繕等の基本的な方針

利用者向けの遊具等や、利用環境維持のための修繕等にふるさと納税を活用できたため、その分他の修繕を手厚くすることができており、今後も小規模修繕を的確に実施する。

(2) 目標使用年数

鉄骨造建築物の法定耐用年数34年を過ぎているものの、2006年度には小規模なリニューアル工事を実施しており、今後も小規模修繕により継続使用が可能と考えられるが、中・後期で複合化の方向性が示されているため、本計画の期末と同年度の2034年度とする。

(3) 修繕等の優先順位付け

利用者の安全にかかわるものを第一優先とする。他に緊急のものがない場合は、特殊建築物点検又は遊器具等点検において評価が低いものを優先するが、この場合においても利用者の安全にかかわるものを優先する。

5. 実施計画

(1) 点検・診断の実施計画

児童館を長期的に活用するため、職員による通常点検（目視点検等）を継続する。ゆたか児童館は延床面積が200㎡未満のため建築基準法第12条による法定点検は義務ではないが、必要に応じて点検を実施するものとする。
また、利用者の安全に直結する遊器具点検については毎年実施する。

(2) 修繕等の実施計画

毎年度小規模修繕により対応する。なお、過去の修繕履歴や他の児童館での実績から、費用は年間20万円～40万円程度を想定している。

(3) 実施計画の運用方針

本計画は「2. (3) 計画期間」に記載のとおり、5年を目安に全体的な見直しの検討を行うこととしているが、ゆたか児童館は中期～後期で複合化の方針となっているため、複合化の検討結果に基づいて随時計画を更新する。



下関市立ひかり童夢

3. 施設の現状

(1) 基本情報

施設名	所在地
下関市立ひかり童夢	下関市上田中町一丁目16-1

敷地面積	延床面積	設立年月日	築年数	構造	階数
2,987.68㎡	288.50㎡	2001年1月17日	20	鉄骨造	1

(2) 運営状況等

利用 状 況	利用対象者	未就学児親子 小学生	防 災 対 策	耐震性	有	バ リ ア フ リ ー	多目的トイレ	有
	利用者数	R1 13,727 H30 14,842		防火性	有		車いす専用 駐車場	有
運 営 状 況	運営方法	直営	特 記 事 項	避難所 指定	無		スロープ	無
	年間運営費用 (千円)	R1 12,120 H30 11,203		防災拠点 指定	無			

※令和元年度3月(令和2年3月)は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館

※平成30年度～令和元年度に空調設備設置工事を実施(H30:1,730千円、R1:2,594千円)

(3) 老朽化状況と過去の点検、修繕作業等の履歴

①老朽化状況

ひかり童夢は築20年が経過したものの、他の修繕と比較するとやや高額となった2度の雨漏り修繕以外では建物に大きな不具合は見当たらない状況となっている。

②過去の点検、修繕作業等の履歴情報

ア 点検・診断結果

3年に1度の特殊建築物定期点検及び毎年の遊器具等点検を実施しており、特に大きな問題はなく、気づきのあった部分の補修を行っている。

イ 修繕作業等

過去に実施した主な修繕等

R2	駐車場用看板製作及び取り替え修繕	80,300円
H30～R1	遊戯室等エアコン設置	4,324,001円
H30	遊戯室のカーペット張り替え修繕	226,800円
H30	ブロック塀修繕	353,160円
H28	自動ドア修繕	125,280円
H28	ベビーチェア取替修繕	206,280円
H28	屋根補修小型工事	648,000円
H26	電話回線接続の修繕	16,200円
H26	アスレチック研磨、補修、防腐剤塗布	30,440円
H26	照明器具	138,450円
H25	クレセント取替修繕	18,375円
H25	駐車場ポール	42,000円
H24	授乳室空調機修繕	21,000円
H24	照明器具修繕	36,750円
H23	漏水修繕(屋外水栓)	21,000円

(4) 現状を踏まえた課題

数年に一度雨漏りが発生し、その都度の修繕等で対応しているが今後も対症的な対応が必要と考えられる。懸案事項であった遊戯室の空調設備設置等も完了したことから当面は大きな問題なく運営を継続できると考えられる。

4. 長寿命化計画の基本的な方針

(1) 修繕等の基本的な方針

利用者向けの遊具等や、利用環境維持のための修繕等にふるさと納税を活用できたため、その分他の修繕を手厚くすることができており、今後も小規模修繕を的確に実施する。

(2) 目標使用年数

鉄骨造建築物の法定耐用年数34年である2035年に5年を加算し、2040年とする。

(3) 修繕等の優先順位付け

利用者の安全にかかわるものを第一優先とする。他に緊急のものが無い場合は、特殊建築物点検又は遊器具等点検において評価が低いものを優先するが、この場合においても利用者の安全にかかわるものを優先する。

5. 実施計画

(1) 点検・診断の実施計画

児童館を長期的に活用するため、3年に一度の特殊建築物定期点検及び職員による通常点検（目視点検等）を継続する。

また、利用者の安全に直結する遊器具点検については毎年実施する。

(2) 修繕等の実施計画

毎年度小規模修繕により対応する。なお、過去の修繕履歴や他の児童館での実績から、費用は年間20～30万円程度を想定している。

(3) 実施計画の運用方針

本計画は「2. (3) 計画期間」に記載のとおり、概ね令和10年度を目安にその後のあり方の検討を行うほか、「3. 施設の現状」については必要に応じて更新し、新たな課題等が生じた場合には、対応方針を実施計画に反映する。



下関市立宇賀児童館

3. 施設の現状

(1) 基本情報

施設名	所在地
下関市立宇賀児童館	下関市豊浦町大字宇賀7925-1

敷地面積	延床面積	設立年月日	築年数	構造	階数
3,381.03㎡	328.93㎡	1986年3月31日	35	鉄骨造	1

(2) 運営状況等

利用 状況	利用対象者	未就学児親子 小学生	防災 対策	耐震性	有	バ リ ア フ リ ー	多目的トイレ	無
	利用者数	R1 3,802 H30 2,579		防火性	有		車いす専用 駐車場	無
運 営 状 況	運営方法	直営	特 記 事 項	避難所 指定	有		スロープ	無
	年間運営費用 (千円)	R1 7,804 H30 7,728		防災拠点 指定	無			

※令和元年度3月（令和2年3月）は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館

※平成30年度～令和元年度に空調設備設置工事を実施（H30:1,450千円、R1:2,174千円）

(3) 老朽化状況と過去の点検、修繕作業等の履歴

①老朽化状況

宇賀児童館は築35年が経過し全体的に老朽化が進行しているものの、他の児童館と異なり鉄筋コンクリート造であることから躯体はしっかりしており、空調設備やトイレ等、設備系の更新や修繕が主となっている。

②過去の点検、修繕作業等の履歴情報

ア 点検・診断結果

3年に1度の特殊建築物定期点検及び毎年の遊器具等点検を実施しており、特に大きな問題はなく、気づきのあった部分の補修を行っている。

イ 修繕作業等

過去に実施した主な修繕等

R2	宇賀児童館フェンス取替修繕	140,800円
R2	エアコン取替修繕	139,150円
R2	宇賀児童館女子トイレ修繕業務	599,500円
R1	宇賀児童館すべり台修繕	203,500円
R1	宇賀児童館和室エアコン取付修繕	183,600円
H30～R1	遊戯室等エアコン設置	3,623,284円
H29	ポスト修繕業務	38,880円
H29	砂場枠修繕業務	216,000円
H29	排水管修繕	286,200円
H26	受信機予備電池取替修繕	21,600円
H25	誘導灯予備電池取替修繕	28,350円

(4) 現状を踏まえた課題

設備系では最も費用がかかると想定される空調の更新は完了したが、今後もトイレ等の水回りやフェンス等の修繕対応が予想されるため、限られた予算の中で毎年優先すべき修繕を検討する必要がある。

4. 長寿命化計画の基本的な方針

(1) 修繕等の基本的な方針

利用者向けの遊具等や、利用環境維持のための修繕等にふるさと納税を活用できたため、その分他の修繕を手厚くすることができており、今後も小規模修繕を的確に実施する。

(2) 目標使用年数

2033年に鉄筋コンクリート造建築物の法定耐用年数である47年となるが、本計画の期末である2034年度と差異が少ないことと、中・後期で複合化の方向性が示されていることから、本計画の期末と同年度の2034年度とする。

(3) 修繕等の優先順位付け

利用者の安全にかかわるものを第一優先とする。他に緊急のものがない場合は、特殊建築物点検又は遊器具等点検において評価が低いものを優先するが、この場合においても利用者の安全にかかわるものを優先する。

5. 実施計画

(1) 点検・診断の実施計画

児童館を長期的に活用するため、3年に一度の特殊建築物定期点検及び職員による通常点検（目視点検等）を継続する。

また、利用者の安全に直結する遊器具点検については毎年実施する。

(2) 修繕等の実施計画

毎年度小規模修繕により対応する。なお、過去の修繕履歴や他の児童館での実績から、費用は年間30～40万円程度を想定している。

(3) 実施計画の運用方針

本計画は「2. (3) 計画期間」に記載のとおり、5年を目安に全体的な見直しの検討を行うこととしているが、宇賀児童館は中期～後期で複合化の方針となっているため、複合化の検討結果に基づいて随時計画を更新する。



下関市立ひこまる

3. 施設の現状

(1) 基本情報

施設名	所在地
下関市立ひこまる	下関市江の浦町一丁目4-30

敷地面積	延床面積	設立年月日	築年数	構造	階数
1,284.81㎡	329.25㎡	2008年10月24日	12	鉄骨造	1

(2) 運営状況等

利用 状況	利用対象者	未就学児親子 小学生	防災 対策	耐震性	有	バ リ ア フ リ ー	多目的トイレ	有
	利用者数	R1 16,218 H30 16,650		防火性	有		車いす専用 駐車場	有
運営 状況	運営方法	直営	特 記 事 項	避難所 指定	無		スロープ	無
	年間運営費用 (千円)	R1 12,576 H30 10,910		防災拠点 指定	無			

※令和元年度3月(令和2年3月)は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館

※平成30年度～令和元年度に空調設備設置工事を実施(H30:1,830千円、R1:2,762千円)

(3) 老朽化状況と過去の点検、修繕作業等の履歴

①老朽化状況

ひこまるは築12年と新しく、現時点では他の児童館のような雨漏りも見られず老朽化が進行している部分は特に見当たらない。

②過去の点検、修繕作業等の履歴情報

ア 点検・診断結果

3年に1度の特殊建築物定期点検及び毎年の遊器具等点検を実施しており、特に大きな問題はなく、気づきのあった部分の補修を行っている。

イ 修繕作業等

過去に実施した主な修繕等

R2	野外ベンチ塗装修繕	25,300円
R2	雨漏りによる天井修繕	31,900円
R2	遊戯室のカーペット張り替え修繕	326,700円
H30～R1	遊戯室等エアコン設置	4,591,904円
H30	洋便器漏水修繕	21,600円
H30	遊戯室ランプ取替及びドア修繕	39,960円
H28	子供用便器漏水修繕	19,980円
H28	女子トイレ和便器給水管漏水修繕	20,520円
H27	排水桝・排水管詰り修繕	27,000円
H27	天井電球取替等修繕	94,176円
H26	多目的便所便器詰り修繕	23,760円
H26	天井サイクル扇修繕	31,104円
H26	複合遊具のひび割れ補修と防腐剤塗布	93,770円
H25	複合遊具補修	42,000円
H25	自動ドアボタン修繕	51,450円

(4) 現状を踏まえた課題

築年数が浅く、懸案事項であった遊戯室の空調設備設置等も完了したことから当面は大きな問題なく運営を継続できると考えられる。

4. 長寿命化計画の基本的な方針

(1) 修繕等の基本的な方針

利用者向けの遊具等や、利用環境維持のための修繕等にふるさと納税を活用できたため、その分他の修繕を手厚くすることができており、今後も小規模修繕を的確に実施する。

(2) 目標使用年数

鉄骨造建築物の法定耐用年数34年である2042年に5年を加算し、2047年とする。

(3) 修繕等の優先順位付け

利用者の安全にかかわるものを第一優先とする。他に緊急のものがいない場合は、特殊建築物点検又は遊器具等点検において評価が低いものを優先するが、この場合においても利用者の安全にかかわるものを優先する。

5. 実施計画

(1) 点検・診断の実施計画

児童館を長期的に活用するため、3年に一度の特殊建築物定期点検及び職員による通常点検（目視点検等）を継続する。

また、利用者の安全に直結する遊器具点検については毎年実施する。

(2) 修繕等の実施計画

毎年度小規模修繕により対応する。なお、過去の修繕履歴や他の児童館での実績から、費用は年間20万円程度を想定している。

(3) 実施計画の運用方針

本計画は「2. (3) 計画期間」に記載のとおり、概ね令和10年度を目安にその後のあり方の検討を行うほか、「3. 施設の現状」については必要に応じて更新し、新たな課題等が生じた場合には、対応方針を実施計画に反映する。

